

実質化された人・農地プラン

市町村名	対象地区名(地区内集落名)	作成年月日	直近の更新年月日
野辺地町	木明地区(木明、有戸島井平、古明前、明前、干草橋)		平成30年3月25日

1 対象地区の現状

①地区内の耕地面積	131.2ha
②アンケート調査等に回答した地区内の農地所有者又は耕作者の耕作面積の合計	69.2ha
③地区内における70才以上の農業者の耕作面積の合計	18.0ha
i うち後継者未定の農業者の耕作面積の合計	18.0ha
ii うち後継者について不明の農業者の耕作面積の合計	0ha
④地区内において今後中心経営体が引き受ける意向のある耕作面積の合計	3.8ha
(備考)	

2 対象地区の課題

現在60歳以上の農家で、後継者のあてがある方が居ない。 農地の出し手は、借りる人がいるのであれば是非貸したいという意向であるし、農地の受け手も規模を拡大したいという意向は確認出来ているものの、農地が作付け出来る状態でないことがマッチングを妨げている。 また、作業に必要な設備が整った小屋等が不足しており、農家参入の課題となっている。
--

3 対象地区内における中心経営体への農地の集約化に関する方針

上述のとおり、農地の状態がマッチングの妨げとなっており、関係機関協力のもと農地状態の維持増進を図る事業を検討し、担い手へ提供することで、受入促進を図る。 また、当町で行っている就農移住事業等による他地域からの農家参入を推進する。

4 3の方針を実現するために必要な取組に関する方針(任意記載事項)

担い手、町、農協等が協力し、農地条件の改善事業を図る。
